

正誤情報

このたびは森北出版株式会社発行の書籍をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。下記の書籍につきまして誤りのある箇所がございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

2019年4月26日 森北出版株式会社 生産マネジメント部

タイトル

3Dグラフィックスのための数学入門

正誤対象

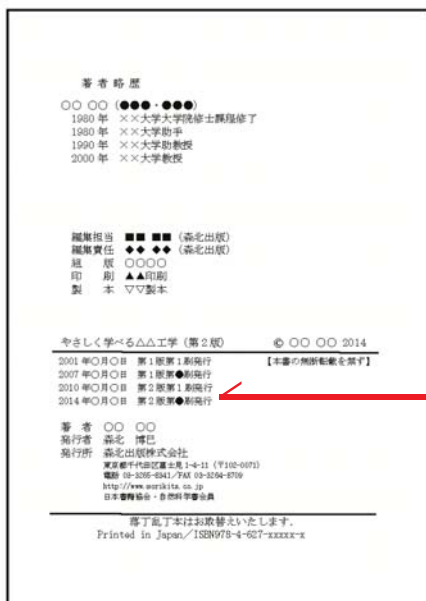
お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という列がございます。該当する刷数の訂正情報をご参照下さい。

なお、刷数につきましては下記「刷数の調べ方」をご参照ください。

お持ちの本の刷数	
1 刷	対応刷数 1 をご参照ください
それ以降	現在把握している訂正情報はございません

刷数の調べ方

本の一番後ろのページ(広告等除く)に下図のようなページがございます。ご参照いただき、お持ちの本の刷数をお調べください。



日付の最も新しい行に記載された数字がお持ちの本の刷数となります

対応 刷数	頁	行数, 図・ 表・式番号	誤	正
1	ii	3行目	…また, <u>ガウスと</u> ハミルトン…	…また, ハミルトン…
1	28	下から 7行目	…よばれる <u>8</u> 個の…	…よばれる <u>数</u> 個の…
1	28	下から 3行目	ベクトル空間の公理系	ベクトル空間の公理系の <u>一部</u>
1	70	2行目	… = (x y z 1) = …	… = (x y z 1) S ⁻¹ = …
1	109	5.1.2 「四元数の 定義」囲み 4行目	… ik = - ki = j	… ki = - ik = j
1	125	COLUMN 下から 6行目	… $p_x X_1 + \dots = a_y p_x - a_z p_y$ となる.	… $p_x X_1 + \dots = a_y p_z - a_z p_y$ となる.
1	125	COLUMN 下から 5行目	… , $X_2 = -a_x$, …	… , $X_2 = -a_z$, …
1	134	例題 5.4 解答 1行目	… $\mathbf{a} \cdot \mathbf{b} = \cos \theta$ である.	… $\mathbf{a} \cdot \mathbf{b} = \cos \phi$ である.
1	134	例題 5.4 解答 7行目	… $-2 \sin \theta \cos \phi \cos \theta \sin \theta + \sin^2 \theta$	… $-2 \sin \phi \cos \phi \cos \theta \sin \theta + \sin^2 \theta$
1	134	例題 5.4 解答 8行目	= $\sin^2 \phi \cos^2 \theta + (1 + \cos^2 \phi) \sin^2 \theta - 2 \sin \phi \cos \phi \sin \theta \cos \theta$	= $\sin^2 \phi \cos^2 \theta + (1 + \cos^2 \phi) \sin^2 \theta - 2 \sin \phi \cos \phi \sin \theta \cos \theta$
1	134	例題 5.4 解答 10行目	= $2(\sin \theta \cos \theta \sin \theta - \cos \phi \sin^2 \theta) \cos \phi$	= $2(\sin \phi \cos \theta \sin \theta - \cos \phi \sin^2 \theta) \cos \phi$
1	135	9行目	(sin(phi-t phi)a+sin(t phi)c)^2	(sin(phi-t phi)a+sin(t phi)b)^2
1	152	2行目	…みる. <u>2.2.1</u> 項で…	…みる. <u>6.2.1</u> 項で…

1	155	下から 6行目	$\cdots t_0 = t_1 = t_2 = a, \dots, t_{n-2} = t_n = b \cdots$	$\cdots t_0 = t_1 = t_2 = a, t_3, \dots, t_{n-3}, t_{n-2} = t_{n-1} = t_n = b \cdots$
1	163	10行目	$\mathbf{P}_j^0(t) = \mathbf{P}_j, \cdots$	$\mathbf{P}_i^0(t) = \mathbf{P}_i, \cdots$
1	166	例 6.9 5~6行目	6.3.2項の簡略化と計算公式を使って、次式についての説明する	6.3.2項の簡略化計算公式を使って、次式について説明する
1	174	6行目	\cdots すなわち、 $d-p$ 回微分可能で、 \cdots	\cdots すなわち、 $d-p$ 階微分可能で、 \cdots
1	175	8行目	$\cdots N_{m-d-1}(t_{m-d}) = 0 \cdots$	$\cdots N_{m-d-1,0}(t_{m-d}) = 0 \cdots$
1	182	13行目	$\cdots \alpha_i^j$ を \cdots	$\cdots \alpha_i^j$ (6.3.4項参照)を \cdots